

口に十(プラス)で『叶う』という字になる

第69回

連載

株式会社 富士工業所

代表取締役 平尾 悠貴氏

私が大切にしている言葉



私が最初にこの言葉を聞いたのは、あるテレビ番組での講演の様子が放送されていたときでした。その時の私は忙しさだったり、イライラしたことが重なったりして少しナーバスになっていました。その時にこの言葉を聞いて、なぜか気持ちが少し楽になったのを感じています。

世の中はそれぞれが人に影響を受けながら生きています。いろいろな人と関わる中で外せないのが「言葉」です。

口にプラスマイナスと書いて、吐くという字になります。「弱音を吐く」という吐くです。プラスなことマイナスなこと吐き出していいんです。しかし、成功したり、夢を実現する人は少しずつ弱音やマイナスなことを吐かなくなると思います。少しずつマイナスを取っていき、そのマイナスがなくなると、口にプラスで「叶う」になります。

私がこの言葉を意識し始めてから、自分の生活が良くなり、付き合い方が明るくポジティブな人が増えていったように思います。その方々は自分に同調していただいている方だと思っています。これからもプラスの言葉をどんどん発信し、それが叶う世の中になるよう、いち社会人として鍛錬していきたいと思っています。

会社概要

株式会社 富士工業所



- ◆本社所在地 三重県伊賀市治田字南福沢 3476-12
- ◆主要製品 チップソー、ダイヤモンドブレード基板、キャリア板、面板等の製造
- ◆創業 1948年4月
- ◆資本金 1,000万円
- ◆ホームページ <https://www.fujikogyosyo.co.jp/>

この連載は、人それぞれが「大切にしている言葉」を、経営者のみならずさまざまな立場の方から、エピソードを交えてご紹介いただくものです。